

審議テーマについて

夕焼けチャイムの経緯

板橋区の夕焼けチャイムは、昭和56年度の板橋区青少年問題協議会の中間答申での実施の提案を受け、昭和57年度から学校休業期間に試行として実施し、昭和58年4月から毎日放送の本格実施を開始した。

その後、平成19年8月に小学校PTA連合会から放送時刻変更に関する要望を受け、「夕焼けチャイム検討委員会」による検討を行い、平成19年11月から放送時刻を変更し、ナレーションを追加した。以降、現在に至るまで内容や時刻を変更せず運用を継続している。

夕焼けチャイムの現状

放送時刻

10月1日～2月末日 午後4時30分

3月1日～9月30日 午後5時30分

放送内容

曲名：夕焼けこやけ（48秒）
ナレーション：〇時〇分になりました。
（大人の声） 外で遊んでいる子どもたちは、
気を付けておうちへ帰りましょう。

まだ外は明るいのに帰らなければいけないの？
（10月）



帰る時間は自分で判断できるのになあ…

テーマ設定の背景

・こども基本法
（令和5年4月1日施行）

・教育大綱（令和7年11月策定）
・MIRAI SCHOOL いたばし
ー教育ビジョン2035ー（令和8年3月策定）

子どもの権利を尊重し、子ども施策には子どもの意見を反映させるために必要な措置を講ずることが定められた。

いたばし全体を学びのキャンパスと位置づけ、教育を通して学びや成長、人とつながる喜びを感じられるまちの実現をめざす。

審議テーマ

「子どもまんなか」の夕焼けチャイムのあり方

検討方針

▽子どもの意見を幅広く聴取し、可能な限り反映させる。

▽地域全体における子どもの安心・安全に対する意識の向上を図る。